

なお、教育は、北海道大学大学院地球環境科学研究科を担当して頂く予定です。

3. 着任時期：なるべく早い時期

4. 提出書類：a. 履歴書（連絡先、大学入学以降の学歴、研究・教育歴、学位、受賞歴など）、b. 研究業績目録（査読制度のある学術誌に発表した原著論文、総説、著書、その他などに分ける）、c. 主要論文別刷あるいはコピー5編以内（研究業績目録に印をつける）、d. 科学研究費などの採択状況、e. 国内外の学会などでの活動状況（役職や編集委員などの担当歴、会議やシンポジウムの企画など参考になる事項）、f. これまでの研究概要と成果（2,000字程度）、g. 着任後の研究計画、研究展望、抱負など（2,000字程度）

5. 応募締切：平成16年11月1日（月）必着

6. 書類提出先：

〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目  
北海道大学低温科学研究所長 本堂武夫  
封筒の表に「寒冷陸域科学部門助教授・助手応募書類」と朱書し、書留でお送り願います。

7. 情報入手・問い合わせ先：

a. 研究所の概要、関連する研究分野のスタッフについては、当研究所のホームページ（<http://www.lowtem.hokudai.ac.jp/>）をご覧ください。

b. 直接の問い合わせ先

北海道大学低温科学研究所教授 本堂武夫  
Tel：011-706-5466, Fax：011-706-7142  
E-mail：hnd@lowtem.hokudai.ac.jp



## 第1回 THORPEX 研究会の開催のお知らせ

THORPEX とは、現業機関と研究機関とが協力して中期予報の精度向上を目指す、世界気象機関の国際研究計画です。アジアにおけるこのプロジェクトの推進について検討するとともに、広くこのプロジェクトについて皆様に知っていただくために、THORPEX 研究会を下記の要領で開催いたします。多数のご参加をお待ちしております。

日 時：2004/10/9（土）（秋季大会の翌日）

9：00-13：00

場 所：九州大学理学部本館1133号室

（地惑第一講義室）

九大アクセスマップ：

<http://www.kyushu-u.ac.jp/map/accessmap.html>

箱崎地区キャンパスマップ（理学部本館は30番）：

<http://www.kyushu-u.ac.jp/map/campusmap/hakozaki/hakozaki.html>

テーマ：中期予報の精度向上にはどのような知見が必要か。また、何ができるのか。

講 演：質問を含めて各々30分程度

・中澤哲夫（気象研究所）：

Asian THORPEX について

・余田成男（京都大学）：

THORPEX までの歴史的経緯と基礎概念

・経田正幸（気象庁数値予報課）：

現業アンサンブル予報と THORPEX

・入口武史（気象庁数値予報課）：

北大西洋 TReC 特別観測データの気象庁全球モデル予報へのインパクト

・山根省三（地球フロンティア）：

地球シミュレータでのアンサンブル実験

総合討論：30分から1時間

司 会：大淵 濟（地球シミュレータセンター）

事務局：榎本 剛（地球シミュレータセンター、

E-mail：eno@jamstec.go.jp

Fax：045-778-5492）

世話人：中澤哲夫、露木 義、余田成男、中村 尚、

大淵 濟、榎本 剛（事務局）